# こどもの城ニュース

# 写真で見る2年間のあゆみ

## 開館記念式

60年10月

厚生省・日本児童手当協会の共催で、オープンに先立つ記念式典が青山劇場で開かれ、政官界、福祉、言論、文化各方面、地元児童ら約1,000人が参加した。

60年11月

## こどもの城オープン

あいにくの雨模様を吹きとばすように竹内理事長がオープン宣言(円内)。青山通りは祝賀一色にぬりつぶされ、この日だけで、1万数千人が入館した。

「こどもの城」二周年——おかげさまで、十一月一日、満二歳の誕生日です。

お迎えしたお客様は、八月二十六日、すでに二百万人を突破し、引き続き多数の方々のおいでをいただいています。

今回の「こどもの城ニュース」は、みなさんといっしょに歩んだこの二年間を、写真で振り返ってみました。

61年5月

## 西ドイツ・カナダ両国首相夫人が来館

東京サミットで来日した西独のハネローレ・コール首相夫人(写真)が7日、カナダのミラ・マルルーニー首相夫人が8日に訪問。

## ブルーノ・ムナーリ展

60年11月

イタリアの造形作家、ブルーノ・ムナーリ氏を招いて、作品の展覧会や、同氏を囲んでのシンポジウム、公開指導などが行われ、参加者に深い感銘を与えた。

## 皇太子ご夫妻がご視察

60年12月

皇太子さまと美智子さまが、約1時間半にわたって館内をご視察。強い関心を示された。また、常陸宮さまご夫妻も11月27日、館内をご覧になった。

61年8月

## 子どもの本世界大会

国際児童図書評議会主催の第20回世界大会が青山劇場を中心に開かれ、53か国から850人が参加、「こどもの城」は国際色でぬりつぶされた。

61年10月

## こどもの城 写真コンクール

開館記念行事の一環として、募集。全国から90点の力作が寄せられたが、最優秀賞に東京都・武田珪次さんの「風船ラッシュ」が選ばれた。

## 夏休み世界こどもフェスティバル

61年8月

こどもの城と朝日新聞社が共催。各国の子どもを中心に、ボニージャックスなど豪華な顔ぶれの歌の祭典となった。8月23日NHKから全国に放映された。

62年4月

## おもちゃ図書館

心身に障害のある子どもたちのために、アトリウム・ギャラリーに開設。毎週水曜日に、おもちゃ遊びや、気に入ったおもちゃの貸し出しをしている。

61年11月

## こどもの城1周年

1周年を祝って、いろいろな催しが行われた。こどもの城あそびガヤガヤ研究所の研究員たちが、特大のバースデー・ケーキを作ってプレゼント。

## こどもの城の『四季』

冬

▲威勢よくししが舞う……(61年1月)

春

▲ボランティアのおひなさま……(62年3月)

夏

▲七夕。親子でタンザクを飾る‥(62年7月)

秋

▲敬老の日。お年寄りを招いて(62年9月)

## 青山劇場 青山円形劇場 思い出の公演

青山劇場

◀ツトム・ヤマシタ「天地の夢」(60年11月1日～3日)

青山円形劇場

◀音と光のアラベスク(60年12月28日～30日)

62年8月

## 200万人目の入館者

東京都品川区北品川の会社員川村靖典さん長男周平くん(3つ)が幸運の主。100万人目は、61年9月7日に入館した、同じ品川区の丸山夏希ちゃん(5つ)。

▲62年 夏休みのポスター (デザイン／福田　繁雄氏)

# スクスク育って満2歳

ミキハウスこども通信⑩

いま、ミキハウスのお店では、フランスの雑誌・パリヴォーグアンファンでミキハウスのモデルになってくれるお友だちを募集しています。えらばれた人には、すてきなプレゼントもありますよ。年令は一才から十二才まで。来年一月三十一日までに、ミキハウスのお店にある応募用紙に写真をはって応募してください。
※くわしいことは、ミキハウスのお店で。

クリスマスの夜、こんな絵本で、ますますロマンチック。

もうすぐお待ちかねのクリスマス。キャンドルたてて、クリスマスソングをながせば、イブの夜はロマンチックなきぶんでいっぱい。まっ白い雪がふったら、ムードはサイコー。もういうことなしですね。

そんなすてきなクリスマスだけど、ことしは、もっともっとすてきになりそう。どうしてかというと、みんなの心を、きらきら、ぱかぱかの夢や、ハラハラ、ワクワクのぼうけんロマンでいっぱいにしてくれる絵本が、ミキハウスから出されるからです。ページをいちまいいちまいめくるたびに、いろんな夢やロマンが心にうかんでくる。パパやママも、ちいさなときに出会った、日本やせかいのおはなし。

もしかしたら、クリスマスの夜、みんながスヤスヤねむってるうちに、サンタさんが、まくらもとにそっとおいていってくれるかもしれませんよ。

ページをめくれば
またひとつ。
夢が心にうかびます。

CHRISTMAS

miki HOUSE

三起商行株式会社　大阪府八尾市大窪936　〒581　TEL.0729-41-3225

# 八千五百人を超す参加者

## 四館共催の夏休みスタンプラリー 2回目を来年の春休みに!!

渋谷駅周辺にある四つの施設――「こどもの城」「NHK展示プラザ」「たばこと塩の博物館」が七月二十一日から八月三十一日まで共催で行った「第一回夏休み渋谷スタンプラリー」は、期間中に八、五三三人が参加して、大好評のうちに幕を閉じました。

渋谷地区にあるこども向け、ファミリー向けの代表的なこの四つの施設を回って、楽しい夏休みを過ごしてもらおうというねらいの、このスタンプラリーは、決められた用紙に、各館で用意したスタンプを四つ押せば記念品が贈られるという仕組み。

「こどもの城」が贈呈した記念品は四、三六三個と全体の五割以上を占め、人気の高さを物語っていました。回る順序としては、まず、ややまとまった地域にある三館を見て、おしまいに「こどもの城」で遊んで帰ろう、というパターンが多かったようです。

四館では、これからも春、夏の休みにスタンプラリーを続けることになっており、二回目を来年の春休みに行う準備をすすめています。

今回参加された方も、参加されなかった方も、ぜひ春休みに四館を回って、それぞれの催しやイベントを楽しんでください。

なお、この夏休み中に四館を見学した方は、NHKを最高として計五二万人を超しました。

# 2周年を祝って――楽しい催し

## 11月1日 18歳未満の方は 入館無料

「こどもの城」では、開館二周年の記念行事として、十一月一日から三日まで次のような催しを予定しています。ご家族そろって秋の一日をお楽しみください。

なお一日は、十八歳未満の方は入館無料です。

〈スポーツ遊びの記録会〉1～3日、体育室。クロックバスケットなど五種目の運動技能の記録を競います。対象は小、中学生。

〈自由水泳と模範水泳〉1・3日、地下プール。ミュンヘンオリンピックの久米直子選手を迎えて模範水泳を。入館料のほか200円。

〈体力をはかろう〉1～3日、健康開発室。8種目10項目の体力測定をします。入館料のほか100円。

〈開館記念チャレンジゲーム大会〉1～3日、屋上ふしぎが丘。自由参加形式の記録ゲーム大会。こどもさんから若い方まで楽しめます。

〈開館記念人形劇フェスティバル〉1～3日、地下フリーホール。マックロー人形劇場のほか、パネルシアター、手品なども。

〈造形スタジオ展〉1～29日、アトリウムギャラリー。61年11月から62年10月までの、造形スタジオでのこどもたちの作品展ほか。

〈わいわいスタジオ「オープン記念スペシャルーわいスタ・マラソン〉1・3日、音楽スタジオB、音楽ロビー。音楽バラエティーと情報コーナーを組み合わせた総集編。1日は、開館記念レモニーも。

〈音のおしろ、金属の音と音楽〉2日、音楽ロビー。

〈こどもの城一年のあゆみ〉1～3日、音楽ロビー前。61年11月から1年間のあゆみをビデオで紹介。

〈マックロー人形劇場〉1・3日、地下フリーホール。

〈親子で参加する体験保育〉1・3日、保育室。来館の親子でグループを作り、保育室でいっしょに遊んだり、おやつを食べたりして楽しく過ごします。

〈おやつの実演会〉2日、保育室。こどもたちには歌やおはなし遊び、お母さんにはおやつのヒント、考え方などを実際に即して。

〈休館日変更のお知らせ〉

十一月二日は、月曜休館に当たりますが、「こどもの城」はこの日も午後一時から開館いたします。

このため十一月四日(水)を振り替え休館とさせていただきます。

## 夏休みの入館者十八万五千人に!!

今年の夏休み(七月二十一日～八月三十一日)に「こどもの城」の入館者は、青山劇場、青山円形劇場などを含めて、合計一八五、一二八人に達しました。一日平均四、一〇四人で、昨年の夏休みの合計より八、六七七人増えています。

# 友の会会員の皆様へ

●期限更新についてのお知らせ――

「こどもの城友の会」は、皆様のあたたかいご理解とご支援をいただきながら、おかげさまで無事に発足二周年を迎え、会員の方も九月現在で約三千三百世帯と大きく成長することができました。

「こどもの城」は、これからも新しいプログラムや、いろいろな催しを行ってまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

さて、友の会の会員の皆様方の中には、会費の有効期限が切れる方がいらっしゃいます。

ご存知の通り、規定の会費をお納めいただけませんと、友の会の特典を受けられないことになります。

つきましては、該当される方には、あらためてご案内を差し上げますので、詳しくは、そちらをご一覧ください。

友の会の特典も、これから一段と中味を充実していきたいと存じますので、ぜひ加入をご継続くださるようおすすめします。

# 『ファミリークリスマス』に出演してみませんか!?

「こどもの城」では、十二月二十四・五の二日間、青山円形劇場で開かれる「ファミリークリスマス」に親子またはお子さんだけで出演していただく「こどもの城パフォーミング・アーツ・グループ」のメンバーを募集しています。

対象のお子さんは小学生から高校生までで、十一月九、十六、十二月七、十四、二十一日の五回の練習日と十二月二十三日のリハーサルに参加できる方。お願いする内容はやさしい英語の歌、劇などです。指導はテリー・スザーン。ご希望の方は、ハガキに住所、お名前、学年(職業)、年齢、電話番号をご記入のうえ十月三十一日必着で、〒150東京都渋谷区神宮前五―五三―一、こどもの城国際交流部(電話〇三―七九七―五六五五)へお申し込みください。結果については、こちらからご連絡いたします。

# 楽しいプログラムで友だちづくりを!!

## ◆一、二歳児の母子教室募集

お母さんとお子さんが一緒に遊んだり、お母さん同士、お子さん同士の友だちづくりを通して、もう一度、目ごろの母子関係を考えてもらおう、という講座です。

対象は、一、二歳(昭和六十年十月一日から六十一年九月三十日までに生まれたお子さん)男児、女児と母親十五組。期間は一～三月。毎週水曜日午前十時半～十二時半の全十回。受講料二万二千円、登録料千円です。

テーマは「お母さんと遊ぼう」「子育ての医学」「お父さんと遊ぼう」など楽しいプログラムです。

申し込みは往復ハガキに住所、郵便番号、母子の氏名、母子の生年月日、お子さんの性別(友の会会員の方は会員番号)をご記入のうえ、〒150東京都渋谷区神宮前五―五三―一、こどもの城保育研究開発部母子教室係へお送りください。

十一月二十三日から十二月九日までの消印が有効です。電話でのお問い合わせは〇三―七九七―五六七〇まで。

# 周五郎の名作 赤ひげ

## 青山劇場2周年記念 前進座11月特別公演

昨年12月の「新・平家物語」に続く、青山劇場での前進座公演第2弾です。山本周五郎の名作「赤ひげ診療譚」を、周五郎生、保本登(やすもと のぼる)助、いまむらいづみ、戸田千代子ら前進座俳優陣が総出演します。

山本周五郎描く〝人間・赤ひげ〟が、前進座によってどう舞台化されるか、ご期待ください。

○公演日程 11月1日(日)～10日(火)
平日：1時、6時
日、祭日：11時半、4時半
○料金 A席6,500円 B席4,000円
○予約 青山劇場予約センター 03(797)1361
○お問い合わせは こどもの城・劇場事業本部 03(797)5678

# 青山劇場・青山円形劇場 インフォメーション INFORMATION

## 青山劇場

**こどもの城オープン2周年記念。第1回青山演劇フェスティバル**
都民児童演劇鑑賞会
「ぼくたちの明日」
▼11月20日(金)～25日(水)
▼楽しく心あたたまる児童演劇が大集合します。
◎こころ座「イワンのばか」
20、21日
◎日本ワヤン協会
「ウィサングニの誕生」
22日
◎演劇集団未踏
「さよならエデンの谷」
23・24日
◎ワヤン協会
「ワヤン人形を手にとって操作してみよう」
25日
ギイ・グラヴィス劇団
「星の王子さま」
▼11月26日(木)～28日(土)
▼世界52カ国で絶賛を浴びたフランスの「ギイ・グラビス劇団」による「星の王子様」。愛と平和のシンボルである美しい物語を、美しいフランス語でおくります。
スーパーエキセントリックシアター 「病は気から」
▼12月3日(木)～13日(日)
▼人気抜群のS・E・Tが、第1回実験公演としてフランス古典喜劇、モリエール作「病は気から」に挑戦します。生バンドによる演奏に唄と踊りがたっぷりの、明るく陽気で楽しい笑劇的モリエールをお楽しみください。
※公演スケジュール等に変更がある場合もありますので、あらかじめお問い合わせください。

谷村新司リサイタル87
「CORAZON2」
▼11月13日(金)～22日(日)
▼昨年、大好評だった谷村新司リサイタル第2弾、晩秋の青山に、谷村新司の歌声が響きます。
名倉ジャズ・ダンス・スタジオ
「CAN'T STOP DANCIN'」
▼11月26日(木)～28日(土)
▼青山劇場の舞台機構をフルに用いておくる名倉スタジオ公演の集大成。一〇〇人を超えるダンサーたちとコンピュータ仕掛けの舞台との競演です。
劇団四季ミュージカル
「ハンス・アンデルセン」
▼12月5日(土)～20日(日)
▼「人魚姫」「裸の王様」などの創作童話で有名なハンス・アンデルセンの青春を描いたミュージカル。美しいバレエシーンが随所に盛り込まれ、ご家族連れで楽しめます。1月の大絶賛にこたえてのアンコール公演。

## 青山円形劇場

ダンス・アット・ザ・ギャザリング Vol.3
「オペラは踊る」
▼10月20日(火)～24日(土)
▼日本モダンダンス界を代表する4人が、それぞれオペラとジョイントしておくるダンス&オペラ・セッション。出演は、石井かほる、黒沢美香、馬場ひかり、柳下規夫、オペラ・クリエーション・イン・青山。
こどもの城オープン2周年記念
ボニー・ジャックス
「空とぶウサギ・コンサート」
▼11月1日(日)～3日(火)
▼身体にハンディを持ちながらも、明るく懸命に生きている子供たちの詩を、ボニージャックスが歌います。子供たちのあたたかくも真剣な言葉と、ボニージャックスの歌声を聴いてください。千五百円。
都民児童演劇鑑賞会
「ぼくたちの明日」
▼11月20日(金)～25日(水)
▼楽しく心あたたまる児童演劇が大集合します。
◎こころ座「イワンのばか」
20、21日
◎日本ワヤン協会
「ウィサングニの誕生」
22日
◎演劇集団未踏
「さよならエデンの谷」
23・24日
◎ワヤン協会
「ワヤン人形を手にとって操作してみよう」
25日
ギイ・グラヴィス劇団
「星の王子さま」
▼11月26日(木)～28日(土)
▼世界52カ国で絶賛を浴びたフランスの「ギイ・グラビス劇団」による「星の王子様」。愛と平和のシンボルである美しい物語を、美しいフランス語でおくります。
スーパーエキセントリックシアター 「病は気から」
▼12月3日(木)～13日(日)
▼人気抜群のS・E・Tが、第1回実験公演としてフランス古典喜劇、モリエール作「病は気から」に挑戦します。生バンドによる演奏に唄と踊りがたっぷりの、明るく陽気で楽しい笑劇的モリエールをお楽しみください。
※公演スケジュール等に変更がある場合もありますので、あらかじめお問い合わせください。

# '62 夏休みアルバム

いい汗かこう

▲元NHK体操のおにいさん瀬戸口清文さんをむかえて、母と子のふれ合い広場が開かれた。親子で楽しむ体操の指導や手あそびなどのバラエティーショーに、人気が集まり、場内は押すな押すな(7月28日、8月19日に地下2階体育室で)。

手づくり インドア・キャンプ

▲2年生から4年生までの小学生たちが、こどもの城に泊りこんだ。名づけて「インドア・キャンプ」。自分たちの寝る家も、6人ひと組みになって、ダンボールのお手製(7月22日から8月28日まで、4回に分け屋上ふしぎが丘で)。

ガムラン夢幻

▲タヤミに浮かぶ新宿の高層ビル群を背に、青山通りの空にインドネシアの楽器「ガムラン」の調べが流れる。ライトを浴びた、踊り手の民族衣装が夢幻の世界へと誘う(8月8、9日、こどもの城の夏まつりに、屋上の特設舞台で)。

ポン・ディスコ

▲ディスコと盆おどりがドッキング。集団舞踊や、かぐら太鼓も加わって、歌に、踊りに、ゲーム大会にと、ファミリーそろって夏の夜のひとときを楽しんだ(8月16～18日、青山円形劇場で)。

ウォーター・アドベンチャー

▲雨ガッパをかぶって、水鉄砲片手に迷路へとびこむと、突然あらわれた〝ゲリラ〟の奇襲。水の〝弾丸〟がとびかう中を、みごと敵陣の紙のマトを打ち抜いて、歓声の中をゴールイン(8月20～23日、屋上ふしぎが丘で)。

# ハガキで質問、紙面でお答え ドクター・ゴローの何でも相談室

## このまま甘えっ子になるのでは?

二歳三ヵ月の女児です。いまのところ一人っ子。私が勤めていますので、昼間は少人数の保育園に通っています。

赤ちゃんの時から、意志をはっきり表現する子で、自立心の芽生えも早く、よくトコトコと歩き、服を着たり脱いだりなども早くから自分でしたがっていました。ところが、このごろ衣服の着脱はすべて「ママ」。それがばかりか、家の中でも公園でも「だっこ、だっこ」で、ほとんど自分で歩きません。

近所のお母さん方には、「赤ちゃんだね」といわれますし、祖母からは私が甘やかしすぎだといわれます。このまま、甘えん坊の子になってしまうのでしょうか。

(板橋区 K・K)

### 発達への ひとつの段階 心ゆくまで接してあげて

子どもが小さいころは、いろいろなものに興味を示し、ひとりで遊びます。そんなとき、何かうまくできると、お母さんはわかことのように喜ぶから、子どももひとりでしようという意欲をみせます。例えば洋服を着ようとしていれば、それがうまくできなくても、お母さんはニコニコしながら見守っているのではないでしょうか。そこには、子どもがひとりでできるようにという、しつけ的な気持ちもあるかもしれません。

ところが知恵が発達してくると、お母さんにちょっと手をかけてもらうことが、こんなに楽しく、らくなことがわかるようになるから、こんどは、やってほしがるようにもなるのです。そして手伝ってもらうことは、お母さんが身近にいるという、楽しいひとときでもあるのですから、ますますそのようにして欲しがるというのも、このころの特徴です。

要するに二歳ころは、赤ちゃんから脱して、人とのかかわりのなかでの生活というように、子どもの世界がひろがっていくときなのです。

こんなとき、お母さんは子どもの気持を受け入れて、心ゆくまで接してあげてください。これはお子さんを甘やかすことではなく、次の発達へのひとつの段階だからです。

(ご質問のあて先。〒150東京都渋谷区神宮前五―五三―一、こどもの城小児保健部、ドクター・ゴローの何でも相談室。回答者は小児保健部長、小児科医、歯科医、小児保健部スタッフ)